



花田 英輔 教授が  
「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」における  
パネルディスカッションのコーディネータを担当

**【概要】**

数理・情報部門 花田 英輔 教授が、2024年2月22日から3月15日までオンデマンド配信される「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」（総務省・電波環境協議会共催）のパネルディスカッションにおいて、コーディネータを務めます。シンポジウムではパネルディスカッションの他、医療現場における電波管理システムなどの活用事例をテーマにした有識者による講演が予定されています。

**【本文】**

2024年2月22日から3月15日まで、総務省と電波環境協議会の共催により「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」がオンデマンドで配信されます。このシンポジウムでは、まず、医療現場におけるスマートフォン活用例に関する有識者による講演が行われます。次に、「スマートフォンの活用を進めるための電波利用環境の整備」と題したパネルディスカッションが予定されています。数理・情報部門の花田 英輔 教授は、このパネルディスカッションのコーディネータを、昨年に続き務めます。

花田教授は、本学赴任前に2つの大学病院医療情報部に長年勤務し、病院内における情報システムおよびネットワーク（特に無線通信）に関する豊富な研究業績を持っています。また、「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き（改定版）」（電波環境協議会、令和3年発行）を作成した「医療機関における電波利用推進委員会」で副委員長を務めたことに加えて、日本建築学会が発行した「医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説 ー医用テレメータ編ー」の作成にも深く関わり、電波利用と病院建築の関係に関する国内外での研究発表も複数行っています。

今回のシンポジウムは、毎年総務省と電波環境協議会の共催で行われ、講演およびパネルディスカッションは事前収録されオンデマンドで配信されます。

聴講は無料ですが、事前申込みが必要で、締切は2月29日です。詳細は総務省ホームページ([https://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban16\\_02000327.html](https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban16_02000327.html))をご覧ください。

参加費  
無料

# 医療機関における安心・安全な 電波利用推進シンポジウム

配信期間

令和6年2月22日(木)9時～3月15日(金)17時

開催方法

オンデマンド配信(J-Stream ミテシル)

対象

医療関係者、医療機器メーカー、通信事業者の方など

## シンポジウム概要

先のコロナ禍では入院患者が外部と面会できない状況が続き、スマートフォン等によって外部とのコミュニケーション手段を確保することの重要性が改めて認識されました。最近では、患者向けのスマートフォンを利用したサービスの提供も広がり、医療機関で患者や家族がスマートフォンを安心・安全に利用できる電波利用環境を整備する必要があります。さらに、医療DXや医師の働き方改革が推進される中で、医療従事者向けのスマートフォンの活用も医療機関の大きな関心事項となっています。本シンポジウムは医療機関におけるスマートフォン活用と医療DX推進に注目し、講演とパネルディスカッションを行います。

### ■ 主催者挨拶

### ■ 講演（各テーマ20分程度）

電波環境協議会「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」(2014)公表以降の医療機関におけるスマートフォンの利用の拡大を振り返るとともに、実際に医療機関においてスマートフォンの活用や電波環境の整備に取り組む事例をご紹介します。

### ■ パネルディスカッション（90分程度）

電波利用環境の視点から、医療機関におけるスマートフォンの活用を進める上での課題への解決策について、専門家によるパネルディスカッションを行います。

## 申込方法

下記の申込み用URLまたは右のQRコードよりお申し込みください。

<https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/19677>

申込期限 令和6年2月29日(木)13時まで

- ・株式会社三菱総合研究所が申込みの受付を行います。
- ・オンデマンド配信用URLおよび認証用のID、パスワードは、2月19日(月)以降にメールでお知らせします。2月19日以降の申込みについては、お知らせメールの発出まで、1～2営業日必要となる場合があります。
- ・申込みの際にお知らせいただいた氏名・連絡先等の個人情報は、当該シンポジウムへの参加集約にのみ使用し、シンポジウム終了後廃棄します。



本シンポジウムは、以下の認定制度の更新のためのポイント／点数の取得対象となります。

- ・医療機器情報コミュニケータ(MDIC)認定制度
- ・ホスピタルエンジニア認定制度(CHE)
- ・臨床ME専門認定士制度
- ・臨床工学技士認定制度

※受講証明書の発行には全ての配信動画の視聴が必要となります。

主催：総務省 電波環境協議会

主催者挨拶

総務副大臣 渡辺 孝一  
電波環境協議会 会長 藤野 義之

講演

医療機関におけるスマートフォン活用事例

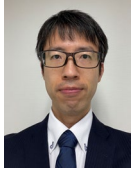
基調講演:医療機関におけるスマートフォン利用の拡大と電波の安全管理

滋慶医療科学大学大学院 客員教授 加納 隆



医療従事者向けスマートフォンとビーコンによる医師の働き方改革プロジェクト

東京慈恵会医科大学先端医療情報技術研究部 講師 竹下 康平



PHR、AI問診などの機能を備えた患者向け病院オリジナルアプリの提供

公益財団法人操風会 岡山旭東病院 IT推進センター CIO  
情報システム室 室長 榎原 祥裕



基地局パラメータを活用した携帯電話端末の最大送信電力抑制手法

株式会社NTTドコモ 6Gネットワークイノベーション部  
無線デバイス技術担当 担当課長 東山 潤司



パネルディスカッション

スマートフォンの活用を進めるための電波利用環境の整備

モデレータ



加納 隆  
滋慶医療科学大学大学院 客員教授  
電波環境協議会  
医療機関における電波利用推進委員長



花田 英輔  
佐賀大学 理工学部 数理・情報部門 教授  
電波環境協議会  
医療機関における電波利用推進副委員長

パネリスト (50音順)



大道 道大  
日本病院会  
副会長



小山 勇  
埼玉医科大学  
国際医療センター  
名誉病院長  
埼玉医科大学  
専務理事



長瀬 啓介  
金沢大学附属病院  
病院長補佐  
経営企画部長



東山 潤司  
株式会社NTTドコモ  
6Gネットワーク  
イノベーション部  
無線デバイス技術担当  
担当課長



渡辺 弘司  
日本医師会  
常任理事